設計生産性向上の為の CADMATIC活用事例



目次

- 1. Sister Project
 - 1) 機能説明
 - 2) 実例紹介
- 2. Diagram
 - 1) 機能説明
 - 2) 実例紹介
- 3. 新管一品システム
 - 1) 旧一品図と新一品図の比較 チェック機能強化
 - 2) 新一品図面概要
- 4. Cable Routing
 - 1) 機能説明



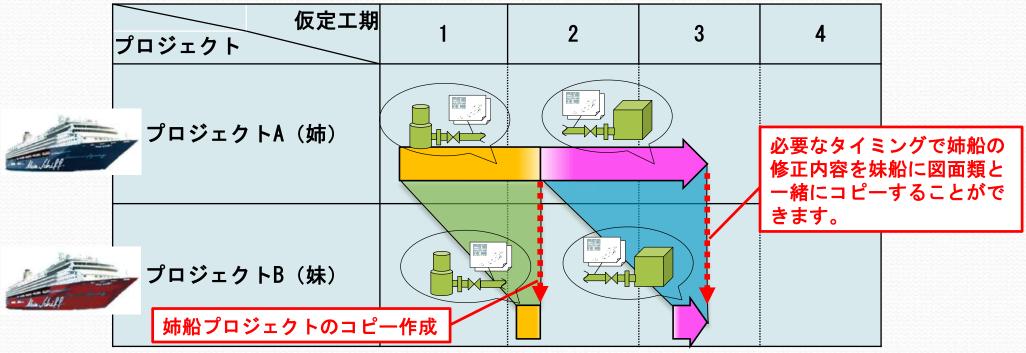
1. Sister Project 1) 機能説明



1. Sister Project とは

1)機能説明

同型船の設計を行う場合、姉船になるプロジェクトが未完であっても妹船へデータを渡し並行設計が可能で、かつその後の姉船の修正内容を妹船へ反映できる機能です。





2.Sister Project の効果と主な機能

効果

- 設計工程の短縮
- 前船と類似の複数の後船で、同じ修正を複数分行わなければならなかった "無駄"の解消

主な機能

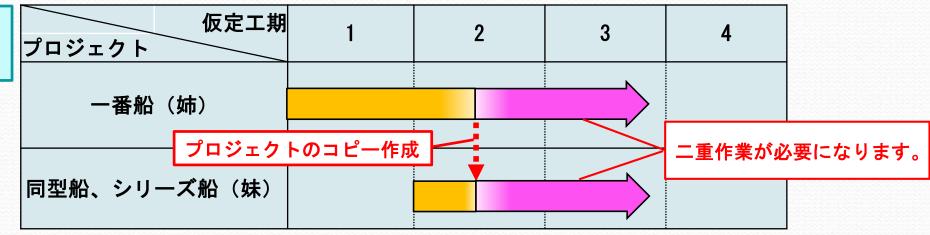
- システムによる差分管理
- 2 必要な時期にモデルデータのコピーが可能
- 3 姉妹間のモデル、図面データのリンク機能
- 4 複数コピー機能



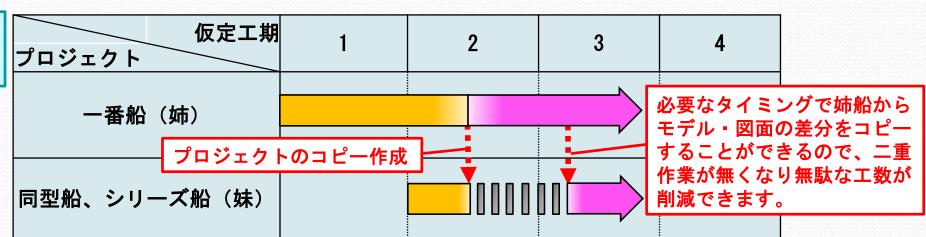
3.機能の効果

同型船の作業スケジュールが重複する場合に有効です。

Sister Project機能を 使用しない



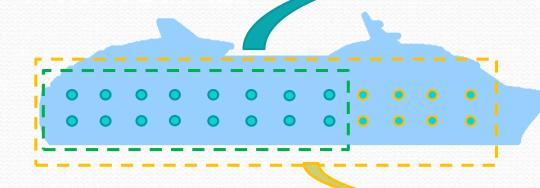
Sister Project機能を 使用した場合

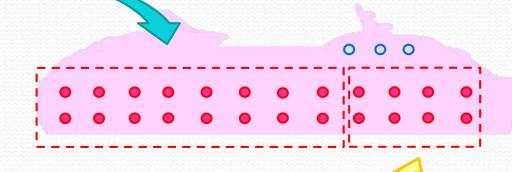


4.ソース(姉)とターゲット(妹)の同期機能1

姉船に追加されたオブジェクトは 管理者が必要なタイミングで妹船 ヘコピーすることができます。

1回目のコピー





ターゲットプロジェクトのリンク状態色:

表示変更によって状態をCADMATIC画面上で目視確認することができます。

マゼンタ:リンク中のモデル

オレンジ:リンクが解除されたモデル

青:ターゲットプロジェクト独自のモデル

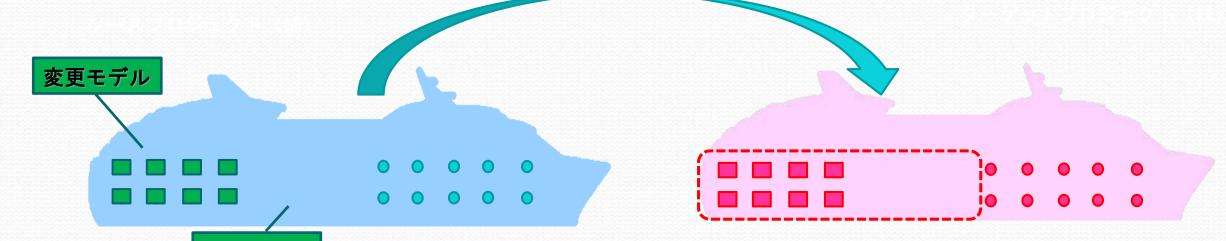
2回目のコピー



4.ソース(姉)とターゲット(妹)の同期機能2

妹船でリンクされているオブジェクト を姉船で変更した場合もその変更部分 が妹船へ反映されます。

アップデート



ターゲットプロジェクトのリンク状態色:

モデル削除

表示変更によって状態をCADMATIC画面上で目視確認することができます。

マゼンタ:リンク中のモデル

オレンジ:リンクが解除されたモデル

青:ターゲットプロジェクト独自のモデル

既にLink状態



5.リンクの解除と編集・再リンク

妹船でリンクを解除し変更することも、 解除され変更されたオブジェクトを再 リンクし姉船の状態を再度反映させる ことができます。

(オブジェクトが他の編集PMにチェックアウトされている場合は 再リンクできません)

編集 再リンク

Linkの解除

既にLink状態

ターゲットプロジェクトのリンク状態色:

表示変更によって状態をCADMATIC画面上で目視確認することができます。

マゼンタ:リンク中のモデル

オレンジ:リンクが解除されたモデル

青:ターゲットプロジェクト独自のモデル

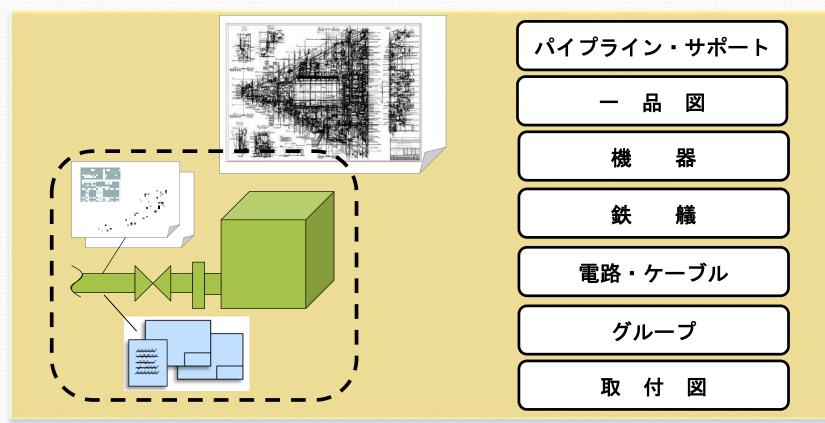
アップデート

要注意:妹で編集したオブジェクトを間違えて管理者が チェックアウトし再リンクした場合、アップデートする と姉オブジェクトに戻ります。



6. 適用されるオブジェクトの種類

パイプライン・一品図・機器・鉄艤・電路・ケーブルなど関連するグループ、 図面等が参照関係を切ることなく別のプロジェクトへ移行が可能です。



→ダイアグラムについては次ページへ



7.ダイアグラムとリンクモデルの関係

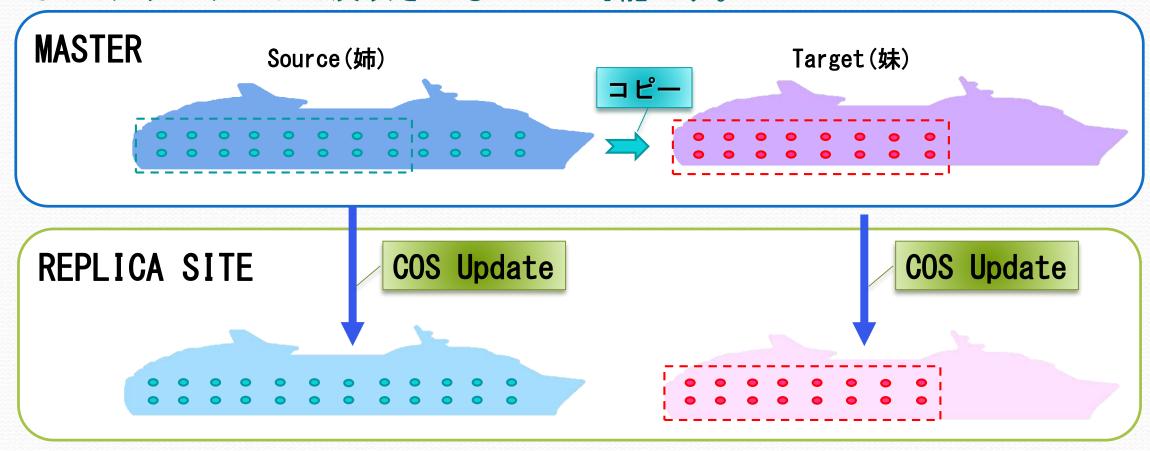
姉船の3Dモデルとダイアグラムデータが同期されている場合、姉船とリンクされた妹船の3Dモデルと姉船からCXファイルでコピーしたダイアグラム間の同期データと自動リンクさせることが可能です。





8.レプリカサイト

姉船から妹船へのコピー管理はマスターサイトのみで可能でレプリカサイトへはCOSアップデートで反映させることが可能です。



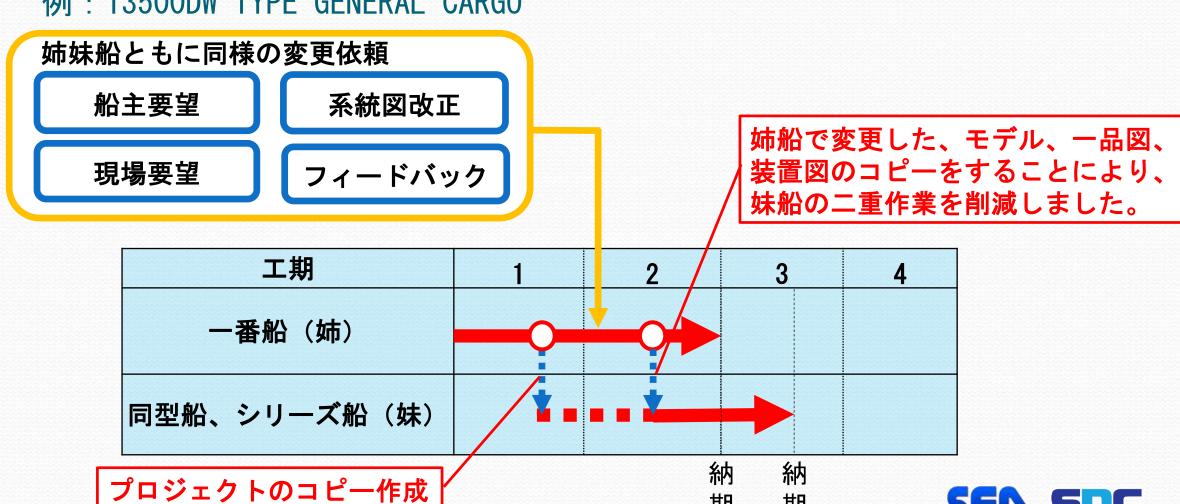


1. Sister Project 2) 実例紹介



1.作業工程が重なる同型船のSister Project使用

例: 13500DW TYPE GENERAL CARGO

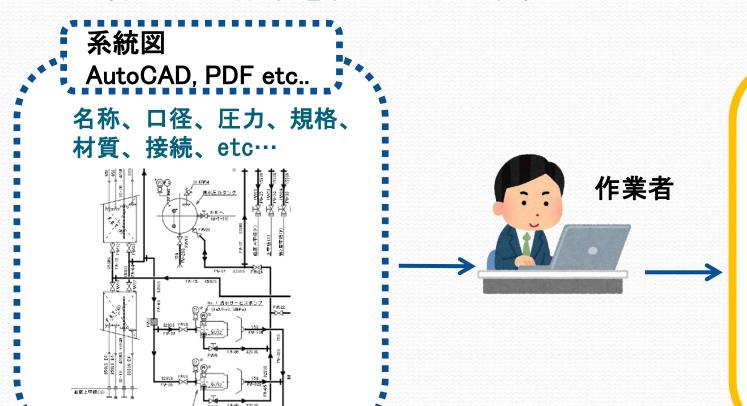


2. Diagram 1) 機能説明



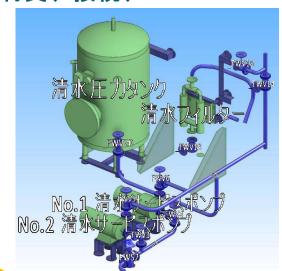
1.系統図連携 背景1

従来は系統図の名称、口径、接続等々の情報を作業者が確認し、 配管モデル作業を行っています。



3Dモデル CADMATIC

名称、口径、圧力、規格、 材質、接続、etc···



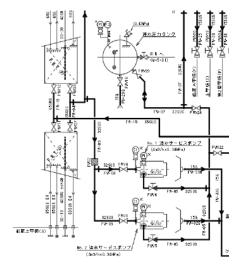


1.系統図連携 背景2

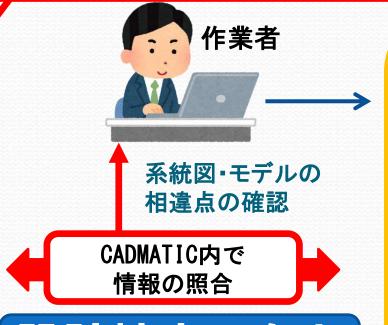
CADMATICで系統図を作成することで、配管モデルとの連携を図り設計精度の向上が見込めます。

系統図 CADMATIC

名称、口径、圧力、規格、 材質、接続、etc···



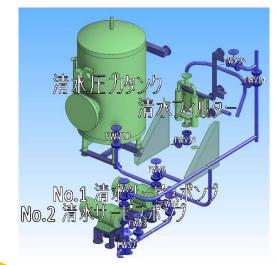
フロントローディングにおける登録



設計精度の向上

3Dモデル CADMATIC

名称、口径、圧力、規格、 材質、接続、etc···

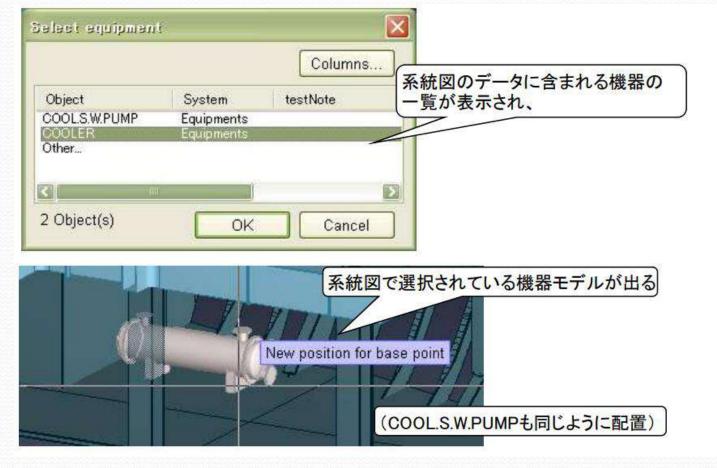




2.系統図とモデルの連携

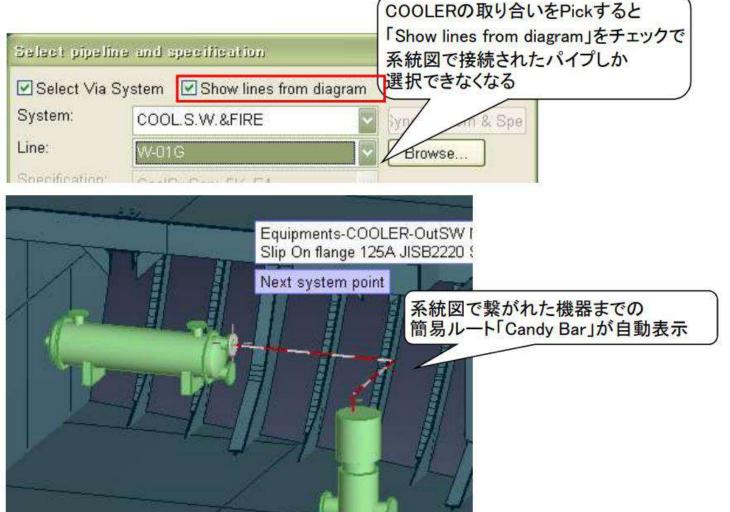
CADMATICの系統図に機器、管、バルブ等の情報を設定することにより モデリング作業者によるヒューマンエラーを無くします。

系統図データに登録された機器の一覧から選択しモデル配置できます。



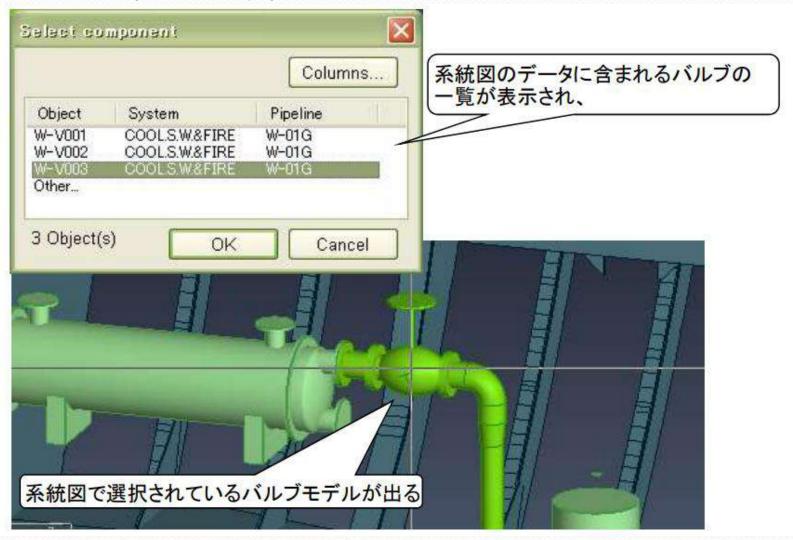


機器の取合いを選択すると系統図で接続されたパイプのみ選択されることにより パイプのつなぎ間違いがなくなります。





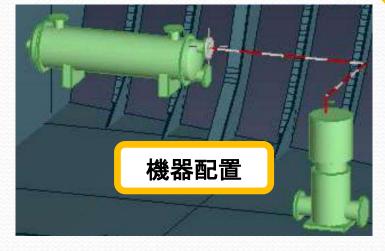
・系統図データに登録された該当するパイプラインのバルブの一覧が表示され、 モデル配置できます。





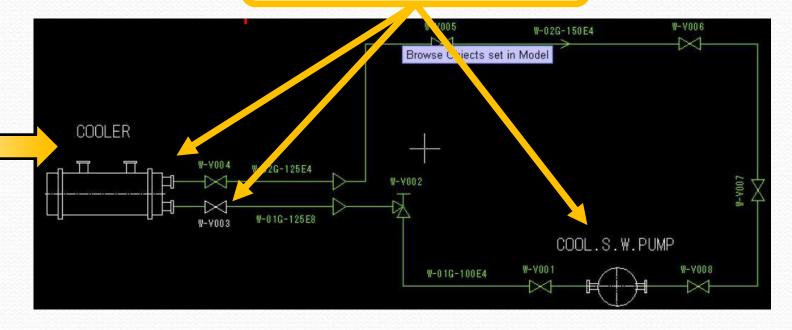
3.モデリングの確認

系統図とモデルの連携により機器、配管のモデル作成、未作成の 確認できるようになります。





モデリングされたものは ハイライトで表示されます。



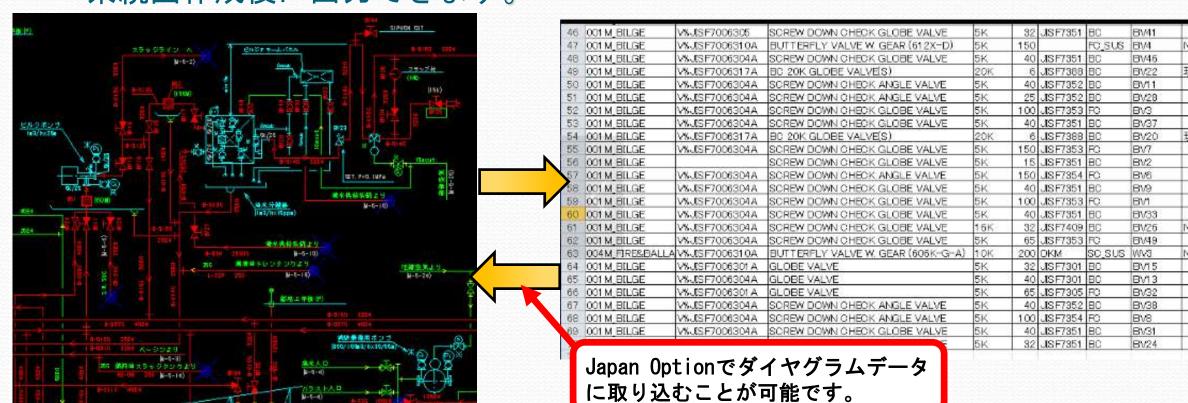


2. Diagram2) 実例紹介



1.バルブリストの早期出力

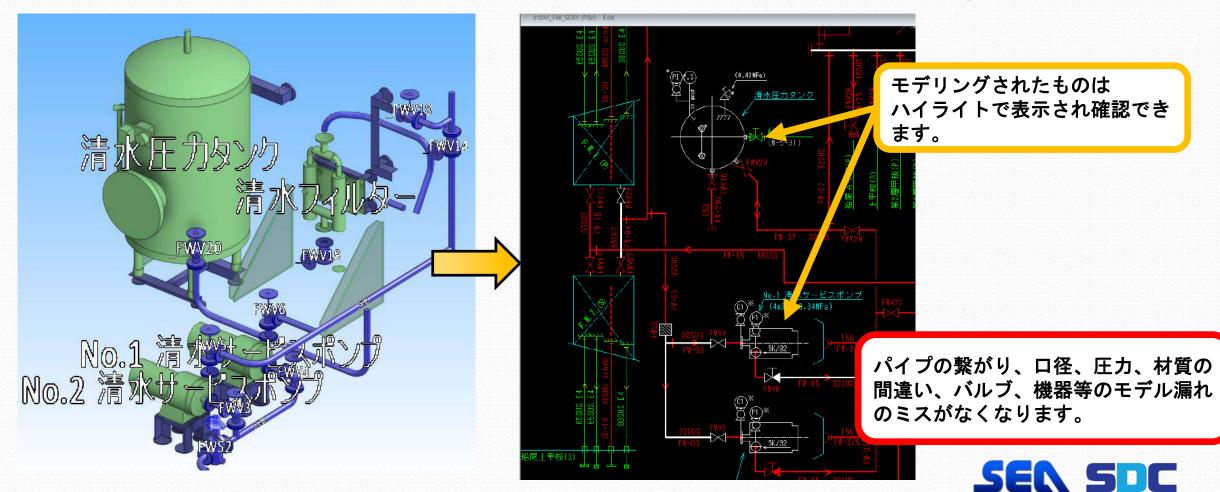
例:20,000トン積み セメント専用船 従来はモデリング終了後にバルブリストを出力していたものが、 系統図作成後に出力できます。





2.系統図とモデルの確認

系統図とモデルの連携により機器、配管のモデル作成、未作成の確認が一目でわかるようにモデリング漏れがなくなりました。

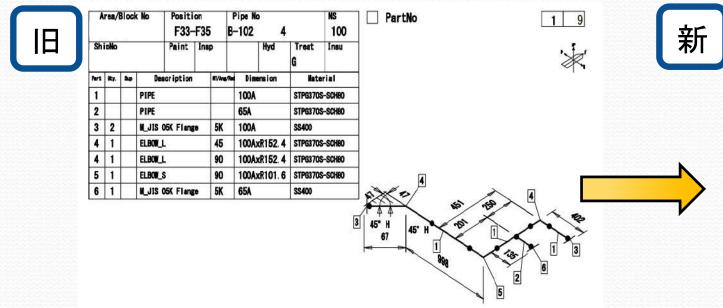


 3. 新管一品システム
 1) 旧一品図と新一品図の比較 チェック機能



1.旧一品図と新一品図の比較

旧図面では見やすくするために図面調整が必要でしたが、新一品図では出力するのみで調整時間を削減できます。



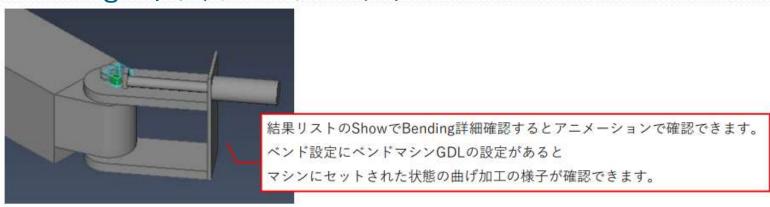
Т		船番	- 1	区画-ブロック	管番号		口径	製作数	仕上	水圧		処理	保温	重量 (Kg)	
SE.	A_TE	ST_Pi	p T	1	WC-031-01		100		Comp		1	Galv		35. 83		
		雄女郎		部品名	材質	压力 免疫		サイズ	仕上長	直管長	FL穴振	曲げ実角	ネレ角度	組立方向		
	A	S	lip On	flange	SS400	5K	100A				0			X		
		S	-ELBOW	90	STEEL	90		R101. 6	402			90		Υ		
	BC		R/PIPE		STPG370E Sch40	-	65A		250			L		-X		
	CD		-ELBOW		STEEL	90 #404		R101. 6	201 998			90 45		X X45Y	-	
9	DE	113	CLDUW	40	OILEL	#404	100AX	1101.0	998	804		45		N401	+	
6	EF	S	lip On	flange	SS400	5K	100A		49		0			X45Y		
		Ш														
7	CG	S	lip On	flange	SS400	5K	65A		135	128	0	_		-X	- 2	
	+	Н			+	_	+-		-	Н	-	-			+	
	+	##			1	-			_		_				-	
	I	ш														
		Ш														
_	_	Ш				_	_									
,	-)		Cuc	5K6	□ B			Policiano.	486							un.
		`			D2 BC	998	F=7 (35 35 35 xx) E	F							
Ų				-	143	5							STP	8370E Sch40 8370E Sch40 8370E Sch40	100A 100A 100A	293 247 854

65A 131 100A 245 100A 197 一品図が複雑なほど見やすくするために 図面の回転、寸法調整が必要になります。 作業平面台上を基準に図が表示され、 アイソメは補助図となります。 図面出力だけで調整は不要になります。



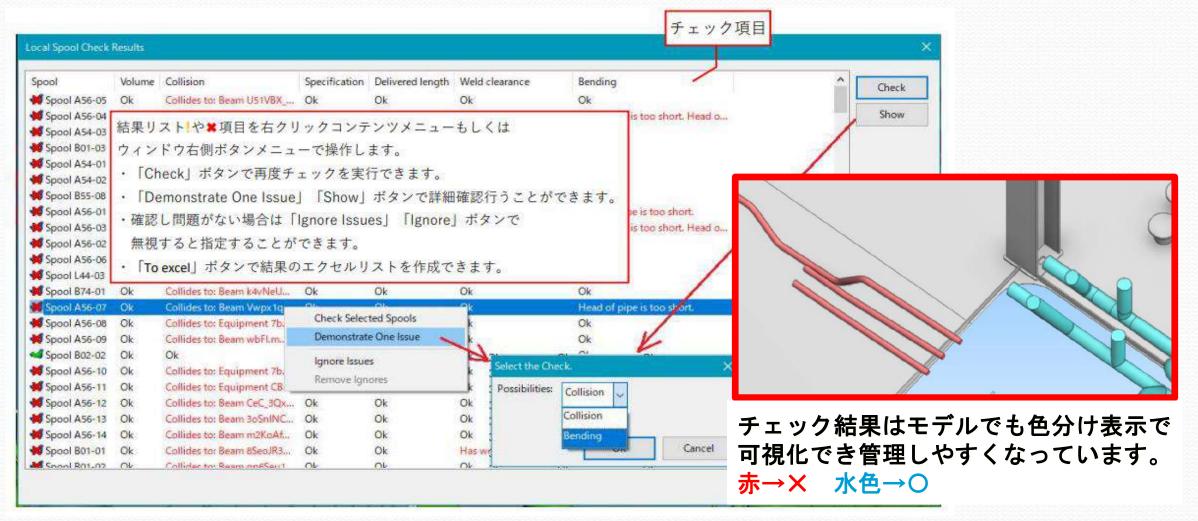
2.チェック機能の強化

- 一品図出力前に以下の項目をチェックできます。
- Collision:スプールに対する干渉チェック
- Continuity:接続チェック
- Delivered length: 定尺チェック
- Specification: Specチェック(登録部品と相違ないか)
- Volume: 処理浴槽や運搬サイズのチェック
- Weld clearance:溶接クリアランスチェック
- Slope: 傾斜角度、ポケット配管不可のチェック
- Bending:曲げ加工チェック





チェック結果を一覧で表示、他作業者にも情報共有できます。



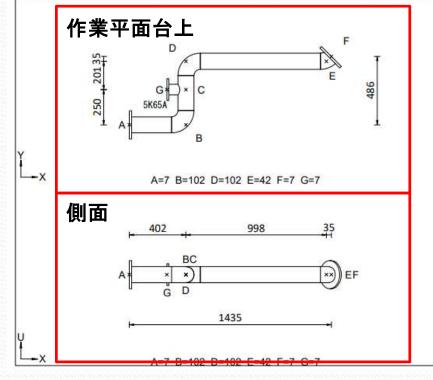


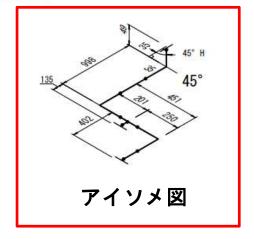
3. 新管一品システム2) 新一品図概要



1. 新一品図概要

船番		区画-フロック	管番号		口径	製作数	红工	水吐		処埋	保温	重量 (Kg.
EA_TEST_F	ip 1	14	WC-031-01		100		Comp		(Galv		35. 83
計 楼 坊 支 計 総 部 総		部品名	材質	圧力 角度		サイズ	仕上長	直管長	FL穴振	曲げ実角	ネレ角度	組立方向
I A	Slip Or	n flange	SS400	5K	100A				. 0			X
AB	S-ELBOV	W 90	STEEL	90	100Ax	R101.6	402	293		90		Y
BC BC	BR/PIPE	E	STPG370E Sch40	1	65A		250				- 6	-X
1 CD	S-ELBOV	N 90	STEEL	90	100Ax	R101. 6	201	248		90	- 1	X
DE	S-ELBO	N 45	STEEL	#404	100Ax	R101. 6	998	854		45		X45Y
9 9				5						ń i		
6 EF	Slip Or	n flange	SS400	5K	100A		49		0			X45Y
7 CG	Slip Or	n flange	SS400	5K	65A		135	128	0			-X
					糸	且立製	── 作表					





管材質・口径・長さ

STPG370E Sch40 100A 293

STPG370E Sch40

STPG370E Sch40

100A 247 100A 854 65A 128

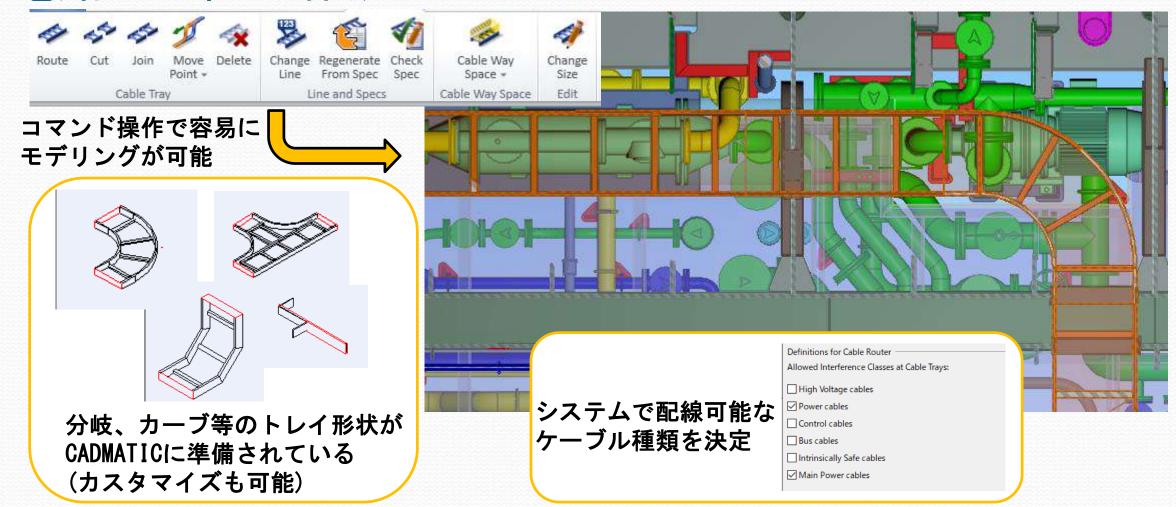




4. Cable Routing 1) 機能説明



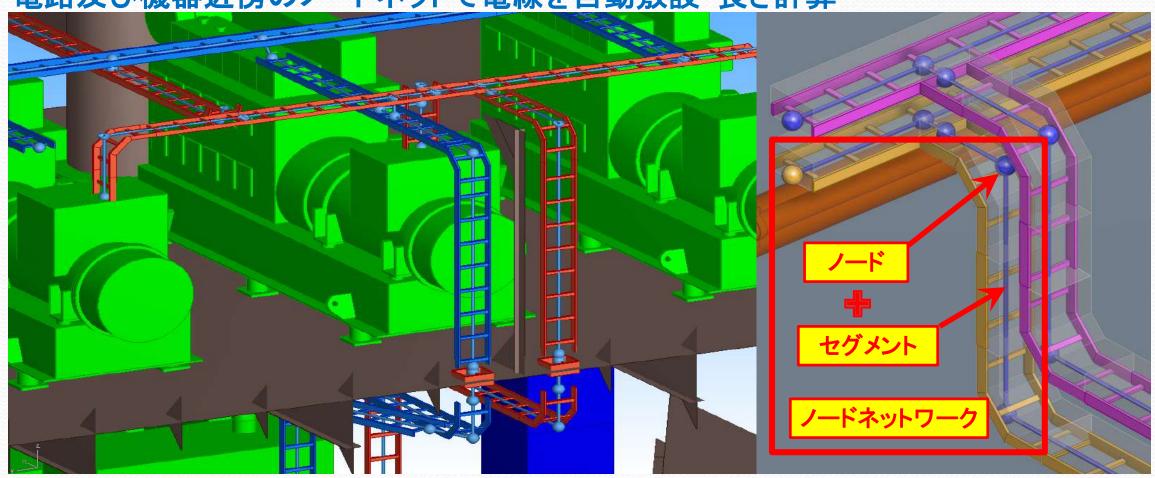
電路の配置と作成





CableRouter:

電路及び機器近傍のノードネットで電線を自動敷設・長さ計算

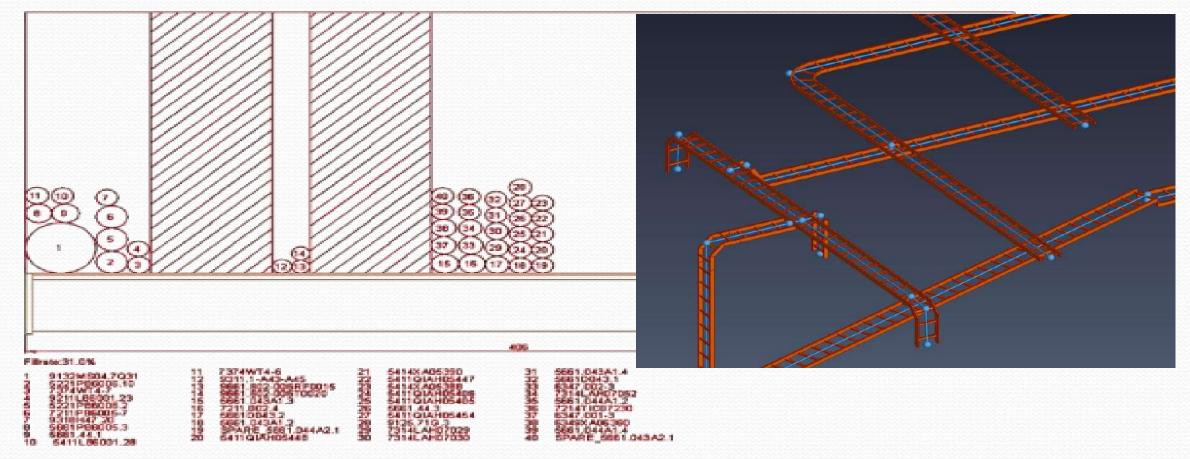


電路に自動発生するノードネットワークは電路モデルが変更されると追従。



CableRouter:ノードネットワークをベースに電線を自動敷設

電路断面の充填率を平準化して自動配線





ケーブル間の距離の設定・充填率の可視化

ケーブル種類間のスペースの設定

Segregation Definitions

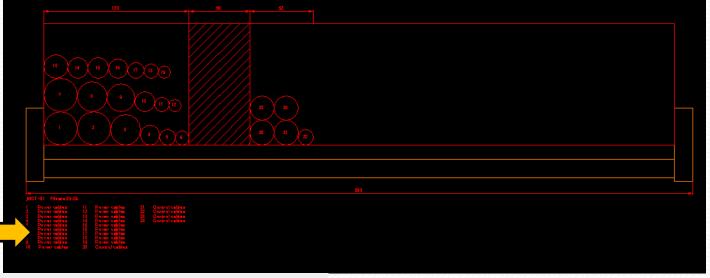
Segregations

Interference class | Interference class | Segregation |
High Voltage ca... | Control cables | 200.0 mm |
Control cables | Power cables | 50.0 mm |
Control cables | Bus cables | 50.0 mm |

3Dモデル上のCable Route 3Dモデルを充填率で色分け



選択したケーブルの視覚化



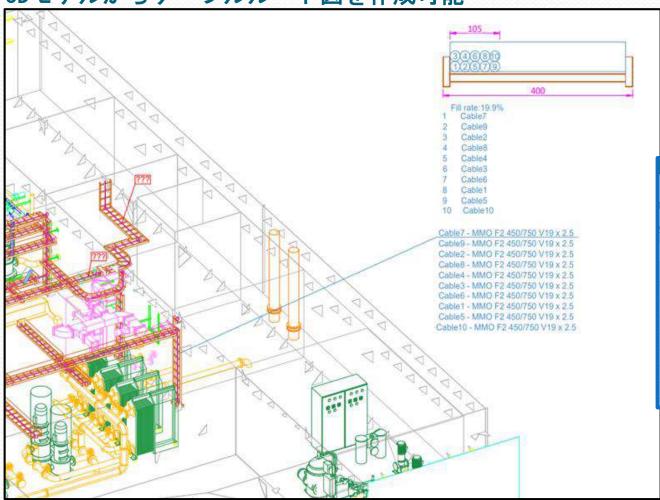
Fillrate start	Fillrate end	Cost ratio	Color
0.0%	30.0%	1	5
30.0%	70.0%	0	3
70.0%	100.0%	0	1
100.0%	00	-1	1

正確な充填率の確認可能

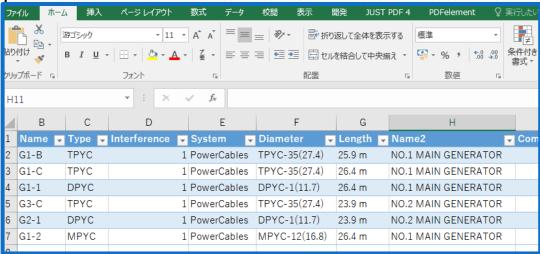


ケーブルルート図とケーブル長リストの作成

3Dモデルからケーブルルート図を作成可能



Cable List

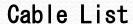


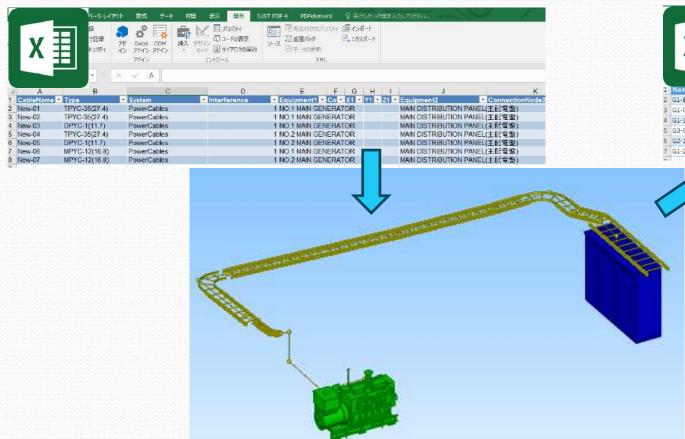
※電線タイプ別に何%もしくは何mと 余長分を設定できます。



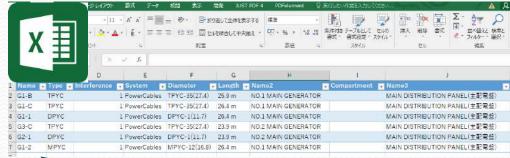
ケーブルリストの利用

(既存のケーブルリストを利用することが出来る)





Cable Lengthが追加されたCable List



CADMATICのAuto Routing機能で自動的に最適ルートが配線されます。



ご清聴ありがとうございました。

